

2017年8月31日
マックスバリュ中部株式会社

「マックスバリュ名張西店」のオープンに先駆け 従業員が各種訓練を受講します！

マックスバリュ中部株式会社（本社：名古屋市中区、代表取締役社長：鈴木芳知）は、9月中旬オープン予定の「マックスバリュ名張西店」（三重県名張市）の従業員約100名が、お客さまに安心してお買物をしていただけるよう、「認知症サポーター養成講座」を受講し、「110番の店 防犯訓練」および「消防訓練」を実施します。

認知症サポーター養成講座については、今回で累計受講人数が3,000名を超える見通しとなります。

これからも地域の皆さまのお役に立てるよう、事業活動に取り組んでまいります。

記

●認知症サポーター養成講座

1. 実施の目的

従業員が認知症の方およびそのご家族をサポートさせていただくことができるよう、地域の皆さまと連携し、同講座の受講者を増やしており、これまでに約2,900名が受講しています。

2. 日時：2017年9月5日（火）13時30分～15時

3. 場所：名張産業振興センター・アスピア（三重県名張市南町822-2）

4. 講師：名張市地域包括支援センター様

5. 講座内容：認知症の症状理解、認知症サポーターの役割、認知症の方への接し方などを、ロールプレイングを交えながら学習します。

●「110番の店 防犯訓練」および「消防訓練」

1. 実施の目的

お客さまに安心してご利用いただける施設を目指し、万一の際の従業員の初動対応（警察署への通報、消防署への通報、初期消火、避難誘導等の訓練等）の確認を行います。

2. 日時：2017年9月6日（水）10時～11時15分

3. 場所：マックスバリュ名張西店（住所：三重県名張市夏見253-1）

4. 主な内容

(1) 「110番の店 防犯訓練」：10時～10時30分

協力：三重県名張警察署様

訓練内容：店舗周辺での犯罪発生時の対応の確認、110番通報訓練

(2) 「消防訓練」：10時40分～11時15分

協力：名張市名張消防署様

訓練内容：火災発生時の通報訓練、避難誘導訓練、消火訓練

また、消防訓練終了後には、店舗に設置する自動体外式除細動器（AED）の使用訓練を行います。当社はAEDを全店舗に設置しており、ご来店中のお客さまの突然の心肺停止に備えております。

<ご参考>

■「認知症サポーター養成講座」の取り組みについて

イオンでは2007年より、厚生労働省とNPO法人「地域ケア政策ネットワーク」が協働で推進する認知症サポーターの養成に取り組んでいます。当社では、その翌年の2008年から、従業員が認知症の方およびそのご家族をサポートさせていただくことができるよう、同講座の受講者を増やしており、これまでに約2,900名が受講しています。

今後も認知症の方をサポートする取り組みを拡大し、地域の皆さまと連携し、安心して暮らせる街づくりを目指します。



講座では、認知症についての基礎知識の受講の他、グループディスカッション、ロールプレイングによるケーススタディを行います。

■「110番の店 防犯訓練」の取り組みについて

当社は街頭犯罪の抑止による「安全で安心なまちづくり」の実現に向け、2005年9月より愛知県警察本部との相互協力により、当社が運営する愛知県内のスーパーマーケットにて「地域の安全をまもる駆け込み『110番の店』」の取り組みを行っています。

「110番の店」とは、店舗の周辺で犯罪等が発生した場合やその恐れがあることを発見した場合、警察署へ通報し、また、犯罪被害等に遭った方が店舗へ駆け込まれ保護を求めた場合は、緊急避難場所として店舗で一時的に保護し、速やかに警察署に通報する取り組みです。

店舗では、店舗入口等へ「110番の店」である旨の案内を掲示し、迅速な対応ができるよう体制を整えるとともに、地域の警察署と互いに協力し合い、街頭犯罪の抑止に向けて連携してまいります。



「110番の店」防犯訓練



消防訓練



AED講習

以上